

予算決算委員会都市経済分科会会議録

招 集

令和3年3月3日（水）本会議休憩中 議場

出席委員（8名）

（分科会長）今 城 雅 子 （副分科会長）三 嶋 秀 文
遠 藤 通 岡 村 英 治 尾 沢 三 夫 中 田 利 幸
前 原 茂 矢 倉 強

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

【経済部】杉村部長

[商工課] 毛利課長 高浦商工振興担当課長補佐

出席した事務局職員

松下局長 土井次長 森井議事調査担当局長補佐 先灘調整官

傍 聴 者

安達議員 石橋議員 稲田議員 岡田議員 奥岩議員 門脇議員 田村議員
土光議員 戸田議員 西川議員 又野議員 矢田貝議員
報道関係者2人 一般5人

審査事件

議案第5号 令和2年度米子市一般会計補正予算（補正第15回）のうち当分科会所管部分

~~~~~

### 午前10時34分 開会

○今城分科会長 ただいまから予算決算委員会都市経済分科会を開会いたします。

本日は、先ほどの本会議で予算決算委員会に付託された議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案1件について審査をいたします。

経済部所管について審査をいたします。

議案第5号、令和2年度米子市一般会計補正予算、補正第15回のうち経済部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

毛利商工課長。

○毛利商工課長 それでは、令和2年度米子市一般会計補正予算、補正第15回につきまして、経済部所管部分を御説明いたします。

説明に当たりましては、歳出予算の事業の概要により御説明いたしますので御準備ください。

それでは、事業概要の2ページをお開きください。商工業振興費のもっと買って応援！よなごプレミアム付商品券事業として700万円計上しております。新型コロナウイルス

感染症の影響を大きく受けた市内経済状況は持ち直しの動きが見られるもコロナ以前のようには回復しておらず、一部、飲食業や宿泊業等の業種では第三波の影響を受けて大きく落ち込んでおります。このため、2回目のプレミアム付商品券を発行し、引き続き消費喚起を行い、市内経済の回復を図ろうとするもので、令和2年度は令和3年4月中旬に予定している商品券の販売開始に向けた準備に係る業務を実施するために、予算を補正し対応しようとするものでございます。このたびのプレミアム付商品券の実施概要といたしましては、昨年11月に実施したプレミアム付商品券と同規模とする予定にしておきまして、1冊7,000円分の商品券を5,000円で10万冊販売しようとして計画しております。これは本議会の最終日、当初予算の第1回補正予算として御提案する予定としております。以上が今回の経済部所管部分の令和2年度米子市一般会計補正予算の概要でございます。御審議のほどよろしく願いいたします。説明は以上です。

**○今城分科会長** 当局の説明が終わりました。

委員の皆様の質疑、御意見をお願いいたします。

前原委員。

**○前原委員** これは前回に続いてということなんですけども、前回もちょっと言わせていただいたんですけど、商品券の額面の問題があると思うんですよね。多分1,000円だと思うんですけども、500円券のほうが使いやすいよねっていう声は確かにあったと思うんですけども、その辺はどうでしょうか。やはり1,000円で考えているのかどうかというのを確認させてください。

**○今城分科会長** 毛利商工課長。

**○毛利商工課長** 御質問の額面につきましては1,000円券を予定して、同じ形でというふうに今準備をしています。これにつきましては、やはり500円の使いやすさというのもありますけれども、消費喚起を図っていくという趣旨、これも併せて説明をしておりますので、そちらのほう前回のこの商品券でも御理解をいただいているというふうに思っておりますし、お店のほうも効果が出ているというふうに見ておりますので、同じ形で進めたいというふうに今計画しているところでございます。以上です。

**○今城分科会長** 前原委員。

**○前原委員** 基本的にはお釣りが出ないという形だと思うんです、この商品券は。それは理解するんですけども、全部とは言わないんですけども、500円券で利用しやすいんじゃないかなという、私自身が思っているんですけども、その辺まだ、多分印刷はまだかけてないと思いますし、多分ページ数も増えちゃうのかなとは思っているんですけども、そういうことは考えていないのか、また今なら変更が利くのかどうかというのを確認したいなと思うんですけども。

**○今城分科会長** 毛利商工課長。

**○毛利商工課長** 今回の補正予算、まさにその今商品券の印刷という形で、事前の準備の予算計上を行っているものでして、ページが増えるということになりますと、ちょっと時間的には厳しいかなというのが現場の考えでございます。

**○今城分科会長** 杉村経済部長。

**○杉村経済部長** 前原委員さんの御意見、前回もそういう御意見をいただきまして、確かにそういうやり方もあろうかと思うんですが、今回は今市内の経済状況を見ますと、なか

なか消費が返ってきていないというのが現実問題だというふうに思っておりまして、今回先議お願いするのもいち早く第二弾の消費喚起対策をやりたいということでございますし、そのためにも実は今前回で使った印刷のデザインをそのまま少し内容はもちろん、いつからいつというところは変えるんですけど、同じようなデザイン、版を使いたいというふうに思っておりまして、そういうところで早く印刷を仕上げ、そして経費もある程度削減が見込めるということもございまして、引き続き第一弾に続き、今と同じような1,000円券という形で印刷をしたいというふうに考えております。

○**今城分科会長** 毛利商工課長。

○**毛利商工課長** 先ほど部長が答弁いたしましたデザインについては、混同を避けるために変えるということはしますので、版のほうは変わってまいります。これだけちょっと訂正させていただきます。

○**今城分科会長** 岡村委員。

○**岡村委員** 二点ほどお伺いしたいんですけども、4月中旬に販売開始ということですけども、この商品券は使用期間はいつからいつまでというふうな形で設定をされているのでしょうか。

○**今城分科会長** 毛利商工課長。

○**毛利商工課長** 使用期間、現在計画しているのがこの4月の中旬から8月いっぱいというふうな期間を考えているところでございます。

○**今城分科会長** 岡村委員。

○**岡村委員** 分かりました。8月までという形で使用できるというものだと思います。それとあと一点お伺いしたいのは、1口7,000円ということなんですけども、例えば1人の方が購入できる制限冊数とか、そういったものは設定してあるのでしょうか。

○**今城分科会長** 毛利商工課長。

○**毛利商工課長** これは1人につき、一応10冊までというふうにしておりまして、これは前回の商品券と同様の条件にしようと思っております。

○**今城分科会長** ほかにはございませんか。

ないようですので、以上で経済部所管の審査を終わります。

予算決算委員会都市経済分科会を暫時休憩いたします。

**午前10時42分 休憩**

**午前10時43分 再開**

○**今城分科会長** 予算決算委員会都市経済分科会を再開いたします。

予算決算委員会における分科会報告の意見の取りまとめを行います。

報告に入れる意見につきまして、委員の皆様の御意見を求めます。

〔「なし」と声あり〕

○**今城分科会長** それでは、特になかった旨、報告をさせていただきます。

以上で予算決算委員会都市経済分科会を閉会いたします。

**午前10時43分 閉会**

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

予算決算委員会都市経済分科会長 今 城 雅 子